初級編

第 8 講 range 関数

要点整理

range 関数

一定の規則に基づいた整数を生成する関数。

引数の数	range 関数	説明	例	結果
引数が 1 個	range(end)	0 から end-1 までの整数	range(5)	[0, 1, 2, 3, 4]
引数が 2 個	range(start, end)	start から end-1 までの整数	range(3, 8)	[3, 4, 5, 6, 7]
引数が 3 個	range(start, end, step)	start から end-1 まで step 間隔の整数	range(2, 10, 2)	[2, 4, 6, 8]

```
# list 関数で表示
list(range(5))
```

実行結果

```
[0, 1, 2, 3, 4]
```

```
list(range(3, 8))
```

実行結果

```
[3, 4, 5, 6, 7]
```

```
list(range(2, 10, 2))
```

実行結果

```
[2, 4, 6, 8]
```

初級編　第 8 講　確認問題

[1, 4, 7, 10, 13, 16, 19] のような，一定の規則に基づいて並んだ整数を出力するプログラムとして最も適切なものを，次の①～④のうちから一つ選びなさい。

① `list(range(1, 19, 2))`

② `list(range(1, 19, 4))`

③ `list(range(1, 20, 2))`

④ `list(range(1, 20, 3))`

初級編　第 8 講　確認問題　解答

正解：④

解説：

range 関数の引数が 3 個ある場合は，開始値，終了値 -1，間隔値をそれぞれ指定している。問題文の [1, 4, 7, 10, 13, 16, 19] からは，1 が開始値，19 が終了値 -1 の値，間隔値が 3 であることが読み取れる。よって，④が正解である。

```
print(list(range(1, 20, 3)))
```

実行結果

```
[1, 4, 7, 10, 13, 16, 19]
```